

令和3年度病床機能報告の状況について

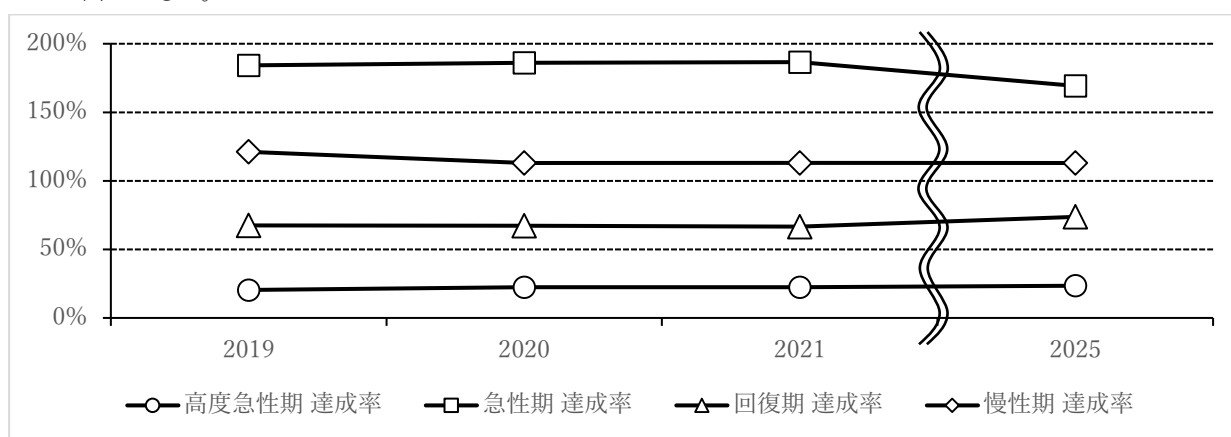
1 病床機能報告

(1) 各機能の年次推移 (令和3年度の詳細は「資料2-1」参照)

		病床機能報告 (※1)				必要病床数 (※2)
		2019	2020	2021	2025(予定)	2025
高度急性期	病床数	40	44	44	46	196
	目標との差	▲ 156	▲ 152	▲ 152	▲ 150	
	達成率	20.4%	22.4%	22.4%	23.5%	
急性期	病床数	1,522	1,537	1,541	1,398	826
	目標との差	696	711	715	573	
	達成率	184.3%	186.1%	186.6%	169.4%	
回復期	病床数	457	455	451	499	677
	目標との差	▲ 220	▲ 222	▲ 226	▲ 174	
	達成率	67.5%	67.2%	66.6%	74.3%	
慢性期	病床数	785	733	733	733	648
	目標との差	137	85	85	55	
	達成率	121.1%	113.1%	113.1%	108.5%	
病床数 合計		2,804	2,769	2,769	2,676	2,347

(※1) 医療法に基づき病棟ごとに主たる機能を医療機関が自主的に報告したもの。

(※2) 高度急性期機能は医療機関所在地を元に、急性期・回復期・慢性期機能は患者住所地を元に医療需要を算出したもの。



【結果】

- ア 2019～2021年の結果を見ると、すべての病床機能においてほぼ横ばいで推移している。
- イ 何れの年度も高度急性期、回復期が不足し、急性期、慢性期が過剰となっている。
- ウ 2025年の予定についても、昨年度から大きな変更はなく、医療機関の経営方針や病床利用方法に変更がなければ今後も横ばいが続くと考えられる。

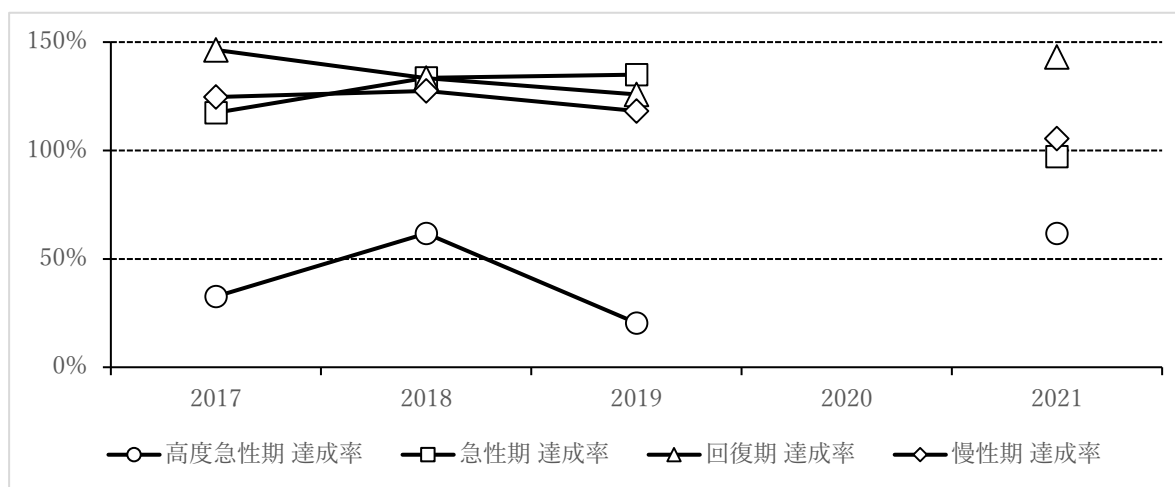
(2) 定量的な基準の推移

		定量的な基準 (※3)					必要 病床数
		2017	2018	2019	2020	2021	2025
高度急性期	病床数	64	121	40	新型コロナウイルスによる実績の未報告のため、分析結果なし	121	196
	目標との差	▲ 132	▲ 75	▲ 156		▲ 75	
	達成率	32.7%	61.7%	20.4%		61.7%	
急性期	病床数	970	1,103	1115		803	826
	目標との差	144	277	289		▲23	
	達成率	117.4%	133.5%	135.0%		97.2%	
回復期	病床数	991	903	852		969	677
	目標との差	314	226	175		292	
	達成率	146.4%	133.4%	125.8%		143.1%	
慢性期	病床数	808	826	766		683	648
	目標との差	160	178	118	35		
	達成率	124.7%	127.5%	118.2%	105.4%		

(※3) 慢性期に該当するものを除き、予め定めた閾値(患者の疾病ごとに定めた1月当たりの病床使用回数等)に基づいて高度急性期、急性期、回復期に振り分けたもの(資料2-2参照)。

本県における導入目的は、医療機能や供給量を把握するための目安として活用し、「①議論の活性化」及び「②回復期が大幅に不足しているという誤解の解消」を図ることである。

2020年度病床機能報告については、新型コロナウイルス感染症対応下における病床機能報告対象病院等の負担軽減を図るために、入院診療実績の報告がなされていないことから、分析結果なし。



【結果】

ア 病床数のみの報告に比べ、急性期と慢性期の病床達成率は、100%近くになっている。

イ 何れの年度も高度急性期が不足し、回復期の機能が過剰となっている。

(3) 病床機能報告と定量的な基準の比較

		2017	2018	2019	2020	2021
高度急性期	病床機能報告	44	44	40	新型コロナウイルスによる実績未報告のため、 分析結果なし	44
	定量分析	64	121	40		121
	差	▲ 20	▲ 77	0		▲ 77
急性期	病床機能報告	1,565	1,550	1,522		1,537
	定量分析	970	1,103	1,115		803
	差	595	447	407		734
回復期	病床機能報告	430	460	457		455
	定量分析	991	903	852		969
	差	▲ 561	▲ 443	▲ 395		▲ 514
慢性期	病床機能報告	808	826	785		733
	定量分析	808	826	766	683	
	差	0	0	19	50	

【結果】

何れの年度も次のことが確認できる。

- ・急性期…「病床機能報告」より「定量的な基準」は少ない。
- ・回復期…「病床機能報告」より「定量的な基準」は多い。

2 在宅医療（※4）施設数

種別	2021年4月1日現在			2022年4月1日現在		
	新居浜市 (定員)	西条市 (定員)	合計 (定員)	新居浜市 (定員)	西条市 (定員)	合計 (定員)
特別養護 老人ホーム	660	520	1,180	660	520	1,180
広域型						
地域密着型	203	87	290	203	87	290
養護老人ホーム	100	120	220	100	120	220
軽費老人ホーム（ケアハウス含む）	198	139	337	198	139	337
有料老人ホーム	524	441	965	554	441	995
介護老人保健施設	387	429	816	387	429	816
合計	2,072	1,736	3,808	2,102	1,736	3,838
2025 必要病床数（在宅等）	3,425 人/日					

（※4） 居宅、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、介護老人保健施設、その他医療を受ける者が療養生活を営むことができる場所であって、現在の病院・診療所以外の場所において提供される医療を指し、現在の療養病床以外でも対応可能な患者の受け皿となることも想定しているもの（地域医療構想策定ガイドラインより）。

【結果】

本年4月1日の段階で、全ての福祉系サービスの定員は3,838人/日であり、在宅等の必要量3,425人/日に対する達成率は112.0%（413人/日分余剰）である。

3 介護療養病床の転換等（※5）

医療機関の名称	2021年7月1日時点		転換予定等
	医療機能	許可病床数	
ひまわりクリニック	報告なし	12	不明
せいだ循環器内科	慢性期	8	R4.9末にて廃止予定

（※5）平成29年度末で設置期限を迎えた介護療養病床については、その経過措置期間が6年間延長されている。

4 休棟している病床の廃止等

医療機関の名称	2021年7月1日時点			2025年7月1日時点		
	病棟名	許可病床数	状況	病棟名	病床数	予定
西条市立周桑病院	4病棟	20	休棟	4病棟	20	回復期
	5病棟	41	休棟	5病棟	41	回復期
	I C U	4	休棟	I C U	4	休棟
田坂外科医院		19	休棟		19	不明
ひまわりクリニック		17	報告なし		17	不明
すみ整形外科リハビリ科		10	休棟		10	休棟
こんどう外科内科胃腸科クリニック		19	休棟		19	休棟
福田医院		19	休棟		19	休棟

5 今後の取組み

機能別の病床数だけで判断すると、高度急性期、回復期が不足し、急性期、慢性期が過剰となっているが、昨年度から導入された「定量的な基準」によれば、急性期、慢性期は達成率に近くなっていることが分かった。

今年度の新たな取組みとして、本会議内で圏域の医療需要・病床機能の現状や将来見込等について専門家によるデータ分析に基づく情報提供を行い、各医療機関における将来像の検討等に活用してもらおうことを考えている。

また、今後は、病床の活用が確定していない診療所等に対しても同データ分析資料を提供し、同様に将来像の検討等に利用していただき、最終的にアンケート調査を実施し、次回以降の調整会議で議論する予定としている。

令和3年度病床機能報告（管内病院）

資料2-1

医療機関名 (病院)	区分	2020年7月1日時点							2021年7月1日時点							2025年7月1日時点 ^(※)						
		高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	廃止予定	計
愛媛労災病院	許可病床数	4	157	38				199	4	157	38				199	4	157	38				199
	稼働病床数	4	157	38				199	4	157	38				199							
愛媛県立新居浜病院	許可病床数	30	260					290	30	260					290	32	171					203
	稼働病床数	30	204					234	30	204					234							
住友別子病院	許可病床数	6	314	40				360	6	314	40				360	6	314	40				360
	稼働病床数	6	314	40				360	6	314	40				360							
十全総合病院	許可病床数		213	77	60			350		213	77	60			350		178	45	60			283
	稼働病床数		178	42	40			260		178	42	40			260							
新居浜協立病院	許可病床数		46		53			99		46		53			99		46		53			99
	稼働病床数		46		53			99		46		53			99							
立花病院	許可病床数		20		40			60		20		40			60		20		40			60
	稼働病床数		20		40			60		20		40			60							
岩崎病院	許可病床数				50			50				50			50				50			50
	稼働病床数				47			47				47			47							
循環器科林病院	許可病床数			28	48			76			28	48			76			28	48			76
	稼働病床数			28	48			76			28	48			76							
新居浜山内病院	許可病床数				32			32				32			32				32			32
	稼働病床数				32			32				32			32							
新居浜市 小計	許可病床数	40	1,010	183	283	0	0	1,516	40	1,010	183	283	0	0	1,516	42	886	151	283	0	0	1,362
	稼働病床数	40	919	148	260	0	0	1,367	40	919	148	260	0	0	1,367							
西条中央病院	許可病床数		90	57	93			240		94	53	93			240		94	53	93			240
	稼働病床数		90	57	93			240		90	57	93			240							
済生会西条病院	許可病床数	4	122	24				150	4	122	24				150	4	122	24				150
	稼働病床数	4	122	24				150	4	122	24				150							
村上記念病院	許可病床数		99	46	54			199		99	46	54			199		99	46	54			199
	稼働病床数		99	46	54			199		99	46	54			199							
西条市立周桑病院	許可病床数		60	60		65		185		60	60		65		185		60	121		4		185
	稼働病床数		50	59		0		109		50	59		0		109							
西条愛寿会病院	許可病床数				180			180				180			180				180			180
	稼働病床数				180			180				180			180							
共立病院	許可病床数				51			51				51			51				51			51
	稼働病床数				51			51				51			51							
渡部病院	許可病床数		52					52		52					52		52					52
	稼働病床数		52					52		52					52							
西条市民病院	許可病床数		25	50	26			101		25	50	26			101		25	50	26			101
	稼働病床数		25	50	26			101		25	50	26			101							
横山病院	許可病床数				36			36				36			36				36			36
	稼働病床数				36			36				36			36							
西条市 小計	許可病床数	4	448	237	440	65	0	1,194	4	452	233	440	65	0	1,194	4	452	294	440	4	0	1,194
	稼働病床数	4	438	236	440	0	0	1,118	4	438	236	440	0	0	1,118							
圏域 病院合計	許可病床数	44	1,458	420	723	65	0	2,710	44	1,462	416	723	65	0	2,710	46	1,338	445	723	4	0	2,556
	稼働病床数	44	1,357	384	700	0	0	2,485	44	1,357	384	700	0	0	2,485							

※ 許可病床数

圏域 合計	許可病床数	44	1,537	455	733	113	19	2,901	44	1,541	451	733	75	57	2,901	46	1,398	499	733	23	38	2,737
	稼働病床数	44	1,436	419	700	0	0	2,599	44	1,436	419	700	0	0	2,599							

令和3年度病床機能報告（管内診療所）

資料2-1

医療機関名 (診療所)	区分	2020年7月1日時点						2021年7月1日時点						2025年7月1日時点 ^(※)									
		高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	廃止予定	計	
新谷ウイメンズクリニック	許可病床数		14					14		14					14								14
	稼働病床数		14					14		14					14		14						14
田坂外科医院	許可病床数							19						19						19			19
	稼働病床数							0						0							19		19
こにしクリニック	許可病床数		16					16		16					16								16
	稼働病床数		16					16		16					16		16						16
ひまわりクリニック	許可病床数							0						0									0
	稼働病床数							0						0									0
せいだ循環器内科	許可病床数				10			10				10		10									0
	稼働病床数				0			0				0		0									0
大橋胃腸肛門科外科医院	許可病床数		19					19		19				19									19
	稼働病床数		19					19		19				19		19							19
医療法人鎌田産婦人科	許可病床数			16				16			16			16									16
	稼働病床数			16				16			16			16									16
すみ整形外科リハビリ科	許可病床数					10		10					10	10								10	10
	稼働病床数					0		0					0	0								10	10
医療法人宮下整形外科内科	許可病床数		19					19			19			19									19
	稼働病床数		19					19			19			19									19
中萩診療所	許可病床数			19				19			19			19									19
	稼働病床数			19				19			19			19									19
こんどう外科内科胃腸科クリニック	許可病床数					19		19						19									19
	稼働病床数					0		0						0									19
新居浜市 小計	許可病床数	0	68	35	10	29	19	161	0	68	35	10	10	38	161	0	49	54	10	19	19	151	
	稼働病床数	0	68	35	0	0	0	103	0	68	35	0	0	0	103	0	49	54	10	19	19	151	
サカタ産婦人科	許可病床数		11					11		11				11									11
	稼働病床数		11					11		11				11		11							11
福田医院	許可病床数					19		19						19									19
	稼働病床数					0		0						0									19
回生堂医院	許可病床数							0						0									0
	稼働病床数							0						0									0
西条市 小計	許可病床数	0	11	0	0	19	0	30	0	11	0	0	0	19	30	0	11	0	0	0	19	30	
	稼働病床数	0	11	0	0	0	0	11	0	11	0	0	0	11	11	0	11	0	0	0	19	30	
圏域 診療所合計	許可病床数	0	79	35	10	48	19	191	0	79	35	10	10	57	191	0	60	54	10	19	38	181	
	稼働病床数	0	79	35	0	0	0	114	0	79	35	0	0	0	114	0	60	54	10	19	38	181	

※ 許可病床数

圏域 合計	許可病床数	44	1,537	455	733	113	19	2,901	44	1,541	451	733	75	57	2,901	46	1,398	499	733	23	38	2,737
	稼働病床数	44	1,436	419	700	0	0	2,599	44	1,436	419	700	0	0	2,599	46	1,398	499	733	23	38	2,737

病床機能報告の分析ツール（定量的な基準）について

病床機能報告の分析ツール（定量的な基準）について

【検討の経緯】

厚生労働省からの平成30年8月の通知において、各都道府県で平成30年度中に定量的な基準を導入するよう求めがあったことから、本県においても導入を検討することとした。

【平成30年8月16日付け医政地発0816第1号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知（一部抜粋）】

各都道府県においては、地域医療構想調整会議における議論を活性化する観点から、本年度中に、都道府県医師会などの医療関係者等と協議を経た上で、地域の実情に応じた定量的な基準を導入されたい。

なお、地域の実情に応じた定量的な基準の導入に向けた地域での協議は、「地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策について」（平成30年6月22日付医政地発0622第2号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）により示した都道府県単位の地域医療構想調整会議を活用し、議論を進めることが望ましい。

病床機能報告の分析ツール（定量的な基準）について

【背景】

病床機能報告の内容等について、

- 回復期機能に対する理解が進んでいないことにより、主として回復期機能を有する病棟であっても、急性期機能と報告されている病棟が一定数存在すること
- 主として急性期や慢性期を担う病棟と報告された病棟においても、回復期の患者が一定数入院し、回復期の医療が提供されていること

により、詳細な分析や検討が行われないうまま、回復期病床が地域で大幅に不足していると誤解させる事態が生じているという指摘がある。



一部の都道府県では、定量的な基準を作成し、医療機能や供給量を把握するための目安として活用することで、議論の活性化につなげている。

（平成30年8月16日付け医政地発0816第1号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知より）

病床機能報告の分析ツール（定量的な基準）について

【目的】

- 地域医療構想調整会議における議論の活性化
- 病床機能報告において回復期機能を担う病床が各構想区域で大幅に不足しているとの誤解の解消

※定量的な基準は、病床機能報告の報告基準ではなく、議論する上での目安とするもの

病床機能報告の分析ツール（定量的な基準）について

【本県での検討】

他県の事例を参考に、本県の病床機能報告に当てはめて検討。
厚生労働省から資料提供のあった埼玉県と佐賀県の2つの方式。

- 佐賀県方式は、簡素で分かりやすいが、高度急性期を分析することができない。
- 埼玉県方式は、複雑であるが、全ての機能を分析することができる。
- 本県における病床機能報告では、高度急性期機能が、松山圏域以外では将来の必要量と比べて少なく、八幡浜・大洲圏域では0と報告されているなど、高度急性期を分析する必要がある。



埼玉県方式をベースとして、本県の定量的基準の検討を進める



令和元年度中に各圏域において地域医療構想調整会議で提示

※平成29年度病床機能報告（平成30年5月7日集計時点）のデータを使った分析結果を提示

埼玉県方式①

- 「ICU→高度急性期」「回復期リハ病棟→回復期」「療養病床→慢性期」など、どの医療機能とみなすかが明らかな入院料の病棟は、当該医療機能として扱う。
- 特定の医療機能と結びついていない一般病棟・有床診療所の一般病床・地域包括ケア病棟（周産期・小児以外）を対象に、具体的な機能の内容に応じて客観的に設定した区分線1・区分線2によって、高度急性期／急性期／回復期を区分する。
- 特殊性の強い周産期・小児・緩和ケアは切り分けて考える。

4機能	大区分				
	主に成人		周産期	小児	緩和ケア
高度急性期	救命救急 ICU SCU HCU		MFICU NICU GCU	PICU 小児入院医療管理料1	
急性期			産科の一般病棟 産科の有床診療所	小児入院医療管理料2,3 小児科の一般病棟7:1	緩和ケア病棟 (放射線治療あり)
回復期	回復期 リハビリ病棟			小児入院医療管理料4,5 小児科の一般病棟7:1以外 小児科の有床診療所	
慢性期	療養病棟 特殊疾病病棟 障害者施設等				緩和ケア病棟 (放射線治療なし)

埼玉県方式②

高度急性期・急性期の区分(区分線1)の指標

○救命救急やICU等において、特に多く提供されている医療

- A : 【手術】全身麻酔下手術
- B : 【手術】胸腔鏡・腹腔鏡下手術
- C : 【がん】悪性腫瘍手術
- D : 【脳卒中】超急性期脳卒中加算
- E : 【脳卒中】脳血管内手術
- F : 【心血管疾患】経皮的冠動脈形成術 (※)
- G : 【救急】救急搬送診療科
- H : 【救急】救急医療に係る諸項目 (☆)
- I : 【救急】重症患者への対応に係る諸項目 (☆)
- J : 【全身管理】全身管理への対応に係る諸項目 (☆)

※…診療報酬上の入院料だけでなくデータから特定がしにくいCCUへの置き換えができなかったこと、経皮的冠動脈形成術の算定が一般病棟7:1よりもICU等に集中していることによる。

☆…病床機能報告のデータ項目のうち、救命救急やICU等で算定が集中しているものに限定。

→これらの医療内容に関する稼働病床数当たりの算定回数を指標に用い、しきい値を設定。

埼玉県方式③

急性期・回復期の区分(区分線2)の指標

○一般病棟7:1において多く提供されている医療

- K : 【手術】手術
- L : 【手術】胸腔鏡・腹腔鏡下手術
- M : 【がん】放射線治療
- N : 【がん】化学療法
- O : 【救急】救急搬送による予定外の入院

○一般病棟や地域包括ケア病棟で共通して用いられている指標

- P : 【重症度、医療・看護必要度】
基準 (「A得点2点以上かつB得点3点以上」「A得点3点以上」「C得点1点以上」) を満たす患者割合

→これらの医療内容に関する稼働病床数当たりの算定回数を指標に用い、しきい値を設定。

高度急性期及び急性期に分類する要件(埼玉県方式)

区分線1で高度急性期に分類する要件			しきい値	
			稼働病床1床当たりの月間の回数	40床の病棟に換算した場合
手術	A	全身麻酔下手術	2.0回/月・床以上	80回/月以上
	B	胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0.5回/月・床以上	20回/月以上
がん	C	悪性腫瘍手術	0.5回/月・床以上	20回/月以上
脳卒中	D	超急性期脳卒中加算	あり	あり
	E	脳血管内手術	あり	あり
心血管疾患	F	経皮的冠動脈形成術	0.5回/月・床以上	20回/月以上
救急	G	救急搬送診療料	あり	あり
	H	救急医療に係る諸項目（下記の合計） ・救命のための気管内挿管 ・体表面・食道ベーシング法 ・非開胸的心マッサージ ・カウンターショック ・心膜穿刺 ・食道圧迫止血チューブ挿入法	0.2回/月・床以上	8回/月以上
	I	重症患者への対応に係る諸項目（下記の合計） ・観血的肺動脈圧測定 ・持続緩徐式血液濾過 ・大動脈バルーンパンピング法 ・経皮的心肺補助法 ・人工心臓 ・頭蓋内圧持続測定(3時間超) ・人工心肺 ・血漿交換療法 ・吸着式血液浄化法 ・血球成分除去療法	0.2回/月・床以上	8回/月以上
全身管理	J	全身管理への対応に係る諸項目（下記の合計） ・観血的動脈圧測定(1時間超) ・ドレーン法 ・胸腔穿刺 ・人工呼吸(5時間超)	8.0回/月・床以上	320回/月以上
上記A～Jのうち1つ以上を満たす				

※…主たる診療科が産科・産婦人科・小児科・小児外科であるものを除く。

区分線2で急性期に分類する要件			しきい値	
			稼働病床1床当たりの月間の回数	40床の病棟に換算した場合
手術	K	手術	2.0回/月・床以上	80回/月以上
	L	胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0.1回/月・床以上	4回/月以上
がん	M	放射線治療（レセプト枚数）	0.1枚/月・床以上	4枚/月以上
	N	化学療法（日数）	1.0日/月・床以上	40日/月以上
救急	O	予定外の救急医療入院の人数	10人/月・床以上	400人/月以上
重症度等	P	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度を満たす患者割合	25%以上	25%以上
上記K～Pのうち1つ以上を満たす				

※…主たる診療科が産科・産婦人科・小児科・小児外科であるものを除く。